

高専生活をもっと楽しくしませんか？

皆さんこんにちは。突然ですが、奈良高専創立50周年という大きな転機まであと2年を切っています。

この大きなチャンスを期に高専生活をもっと楽しくしませんか？ この奈良高専は私達の声で変化をもたらすことが出来る学校だと思います。私自身、3年間この高専で生活してき



た中で様々な事に取り組み、その経験の中で普通の高校にはない自由さと学生が主体になっている躍動力を感じています。また、可能性を秘めているとも感じています。この自由と躍動力を存分に生かした学生会を作りたい、学生皆さんと一緒に学校をいい方向に変えてみたいと思っています。

そこで学校を動かす大きな流れを作るには学生会総会が一つのカギだと考えています。

これからの学生会総会をより一層、学生皆さんの声が反映される場所にしていこうと今までより力を入れて改善を進めていきます。

皆さんも学生会をいい方向に動かすために学生会総会に参加して学校を変えてみませんか。私は学生からの声で全力を挙げて耳を傾け実行していきたい、そうと思っています。

また学生会では今、皆さんがより楽しく、より豊かな学生生活を送れるように学生会規約の変更を行い、学生の負担や組織の無駄を取り除くと同時に、学生のやる気を十分にサポートする新企画を進めています。

今後も学生全員と学校の改善を進めていきたいと思っていますので協力お願いします。

Vol.2

クラブ・同好会紹介

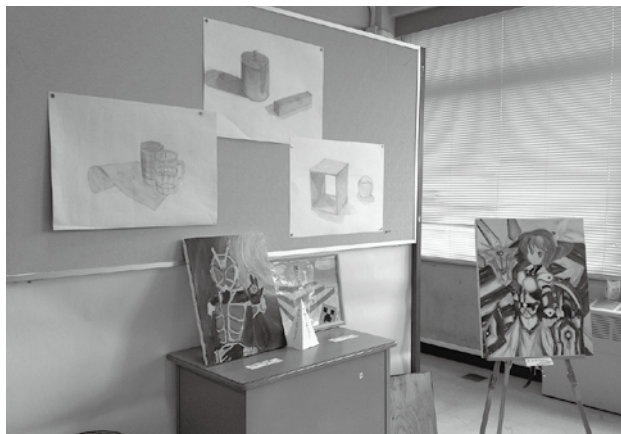
前号から始まった新コーナー。

これから毎号、
クラブ・同好会の活動を
紹介していきます。
お楽しみに♪

美術部

5年間の成果が 物として残る部活です。

奈良高専美術部では一般的な美術部のイメージである油彩、水彩のみではなく切り絵、立体工作、デッサン、漫画、イラストなど各々の部員がそれぞれの分野で自分の「作りたいもの」へ日々熱意を注いでいます。30秒ドローイングや互いにお題を出し合っのスケッチのような基礎練習から、高専祭での発表に向けて厚紙で高クオリティなガンダムを作るなど、その時によって美術部の活動は様々ですが、集中して一つの作品に取り組んでいる時間はとても充実しています。



サッカー部

サッカー部の活動に関して

顧問 平井 誠

サッカー部は部員48名、顧問6名の構成で活動を行っています。4年生を主体としたチームは、高専大会を目標にし、年間を通して社会人リーグを戦っています。なお、社会人リーグの会議や運営に関しても、学生が積極的に参加しています。そして、3年生までのチームは、春のインターハイ予選と冬の選手権大会を目標に活動しています。日々の練習は学生が主体となり、工夫を凝らしながら仲良く取り組んでいます。今年は年明けに初蹴りを開催し、サッカー部OBや保護者の方々にも参加を呼びかけました。そして試合後にはマネージャーが中心となり、炊き出しを提供してくれました。学習面においても、試験前には学生達が主体となって勉強会を開催しています。私自身、大会に向けた学生の取り組みを間近に見ることで、教えられる部分が多いです。学生の頑張りに対して応えられていない部分も多々ありますが、サポートできる範囲を広げていけるように顧問の先生方および学生と協力していきたいと思っています。

